

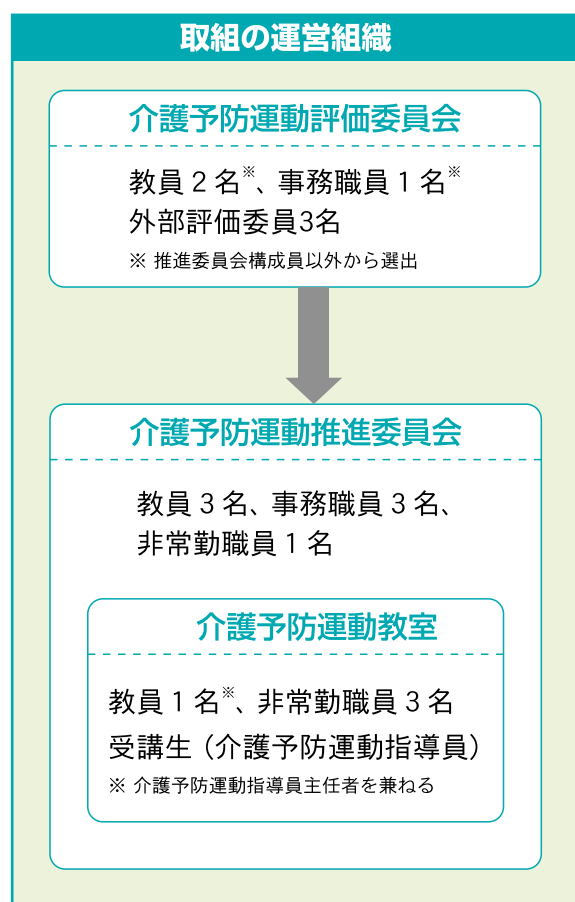
プログラムの展望と評価体制の仕組み

取り組みの実施を踏まえた展望

本プログラムを修了し、理論だけでなく現実的な実践力を身につけた介護予防運動指導員が増えていくことは、高齢化率が高い長野県南部地域において、高齢者の豊かな生活を支援できる人材が増えるということに他なりません。また、この取り組みが地域の介護予防運動の実践モデルとなることを期待します。



評価体制



評価委員会は、教職員を対象にプログラムの学習効果および取組の実施状況の評価・点検します。主な評価項目は、受講生への教育効果、介入試験の効果、取組成果の他機関への波及効果、実施体制等です。また、受講生の学習効果を活動体験報告書等から質的に評価するとともに、アンケート調査により事業の内容や方法の問題点を抽出します。

評価委員会は評価結果をまとめ、推進委員会に報告します。評価の結果、取組の中で改善すべき問題や新たな課題が明らかになった場合、推進委員会は問題への対応や計画の修正を行います。

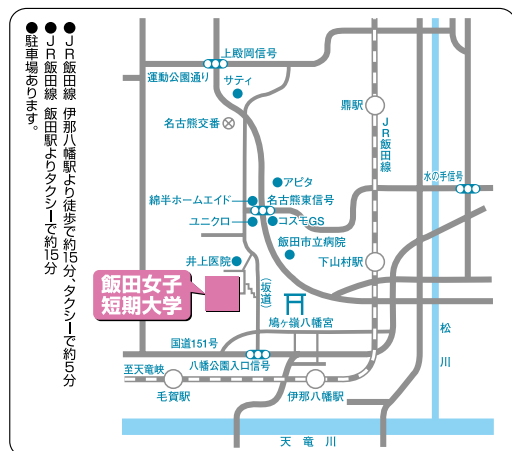


運動指導員の養成中

問い合わせ先

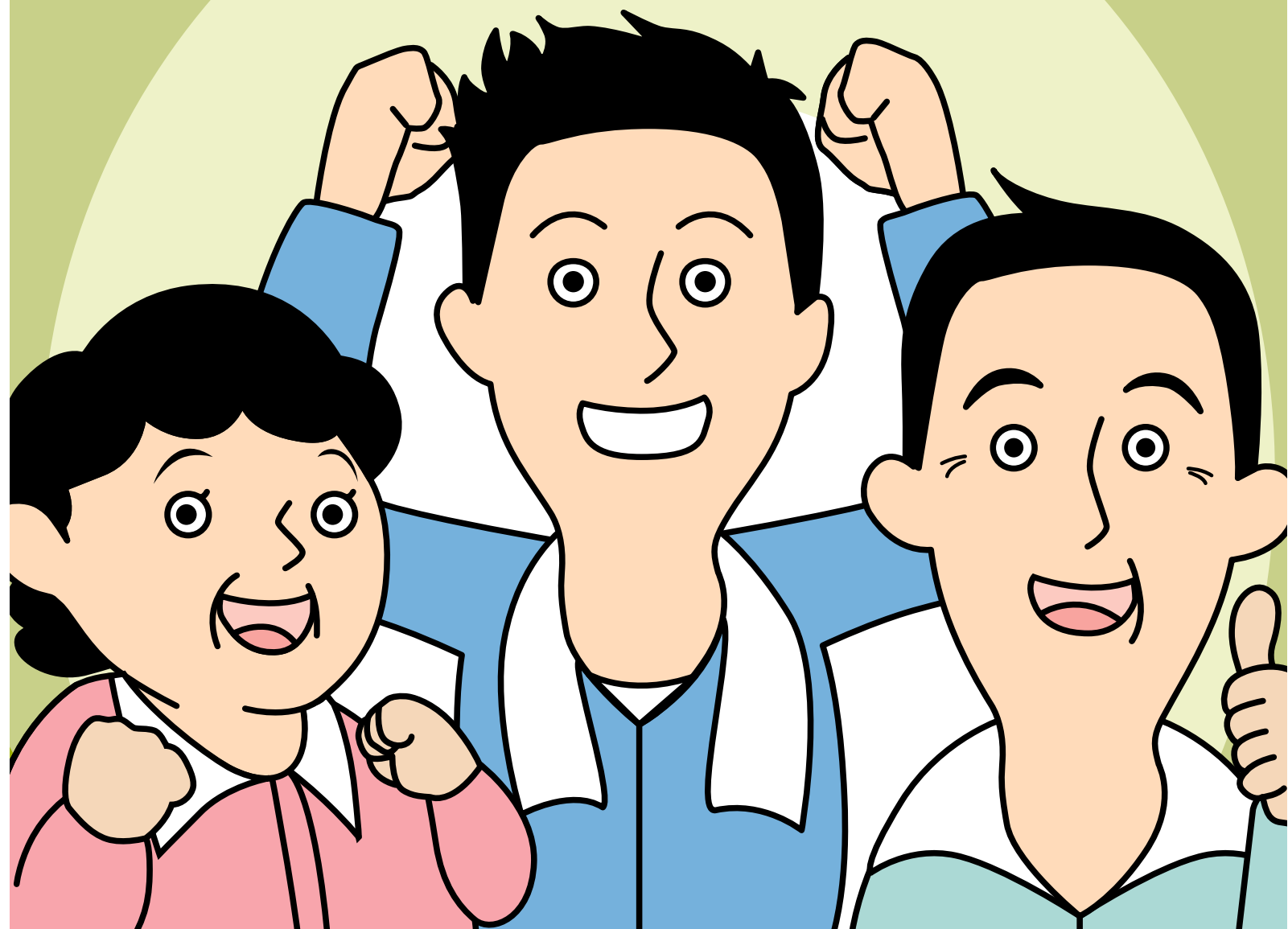
飯田女子短期大学 「社会人の学び直しGP」係

〒395-8567 長野県飯田市松尾代田610
 TEL.0265-22-4460
 FAX.0265-22-4474
<http://www.iidawjc.ac.jp/>



平成20年度 文部科学省
 社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム選定

「介護予防運動指導員[®]」の 実践力を養うための 研修プログラム



飯田女子短期大学